

米国ハートフォード、 独アリアンツから25億米ドルの出資受け入れを発表

以下についても同時に発表しています。

- 第3四半期業績見込み（速報値）
- 配当の減額
- 新チーフ・インベストメント・オフィサーの就任

2008年10月6日 コネチカット州シムズベリー -- ザ・ハートフォード・ファイナンシャル・サービスズ・グループ・インク（ニューヨーク証券取引所コード：HIG、以下「ハートフォード」）は、本日、アリアンツ SE（以下「アリアンツ」）からの25億米ドルの出資受け入れに合意したと発表しました。

ハートフォード会長兼CEOのラマニ・アイアーは「世界有数の保険・金融サービス会社であるアリアンツが、ハートフォードに対しこのような大規模な投資を行うことを喜ばしく思います。ハートフォードは、長期的な成功を望むに十分な資本の維持に向けて重大な決定を行いました。この出資受け入れにより、当社は変動の激しい市場を乗り切り、引き続き事業に投資し、競争力を高めることが可能となります。ハートフォードはお客様との約束を果たすことに全力を尽くします」と述べています。

アリアンツの会長兼CEOのミヒャエル・ディークマン氏は「当社は米国の経済と保険業界のファンダメンタルズに確信を持っており、また、ハートフォードを保険の優良ブランドとして高く評価しています。この投資から好ましい利益が得られるものと考えております」と語っています。

出資条件

アリアンツは、所要の承認手続きを経て、1株当たり31米ドルで普通株式へ転換可能な優先株式を7億5,000万米ドル、ならびに利率10%の劣後債を17億5,000万米ドル購入します。ハートフォードは、この劣後債を発行から10年経過後に額面で償還することが可能です。

アリアンツはまた、株主による承認をもって、1株当たり25.32米ドルの行使価格にて17億5,000万ドル相当の普通株式を購入可能なワラントも取得します。このワラントは7年で満期となります。

第3四半期（2008年7月1日～2008年9月30日）決算見込（速報値）

ハートフォードは、第3四半期に1株当たり8.50米ドル～8.80米ドルの純損失を予想しており、これには1株当たり7.05米ドル～7.25米ドルの正味実現キャピタルロスが含まれ、総額で約21億米ドル～22億米ドルの損失になります。この実現キャピタルロスの大部分は、ハートフォードの投資ポートフォリオに係る損失です。この損失の約75%は、最近の市場の混乱により悪影響を受けている金融サービス分野への投資に関連しています。

2008年9月30日時点でのハートフォードの1株当たり簿価の推定値は、AOCI*（その他包括利益累計額）を除外した場合は55.55米ドル～55.85米ドル、AOCIを含めた場合は41米ドル～44米ド

ルとなっています。AOCIを含めた1株当たり簿価は、税効果および繰延新契約費（DAC）調整額考慮後で、34億米ドル～42億米ドルの未実現損失見積額を反映しています。

第3四半期について、ハートフォードは、DACの見直しによる影響を除いた1株当たり利益*を1.50～1.60米ドルと予想しています。利益には、当該事故年度における異常災害の影響として、税引後の推定額2億3,000万米ドル、1株当たりでは0.77米ドルが含まれています。ハートフォードは、将来の利益見積額の修正（「DACアンロック」）に関連し、約9億1,500万米ドル、1株当たりでは約3.05米ドルの償却を予想しています。このDACアンロックの推定額は、2008年9月30日時点でのS&P 500市場指数1,165に基づいて計算されています。

生命保険事業の販売額とキャッシュフローは、先に公表された2008年第3四半期に関する指標の範囲内もしくはこれを上回る見通しですが、米国における変額年金販売額は、指標をやや下回る見込みです。損害保険事業では、2008年第3四半期の継続事業のコンバインド・レシオは、異常災害および過年度に関する増減を除いて91.8%と予想されています。

*GAAP基準によらずに計算された「非GAAP方式」に基づく。

資本

「今回のアリアンツからの出資により、当社の年末の資本水準は「AA」の格付け維持に必要とされる格付け機関の資本要件モデルを35億米ドル上回ると予想しております」とアイアーは述べています。この試算は、年末時点でのマーケット水準が第3四半期末と同様であること、格付け機関の資本要件モデルに変更がないこと、第4四半期の当社業績が計画通りに推移することを前提としたものです。

以上の数値は現時点で得られる情報に基づく速報値です。当社の第3四半期決算の実績は異なる可能性があります。

配当

アリアンツの出資および発行済み株式数の増加に伴い、ハートフォードは、四半期の配当金を1株あたり0.32ドルに減額しました。

チーフ・インベストメント・オフィサーの任命

本年8月に当社に入社したグレッグ・マッグリーヴィ（Greg McGreevey）は、本日付でハートフォードのエグゼクティブ・バイス・プレジデント兼チーフ・インベストメント・オフィサーおよびハートフォード・インベストメント・マネジメント・カンパニーの社長に就任しました。マッグリーヴィーは、デイブ・ズミアアロウスキー（Dave Znamierowski）の後任となり、デイブは当社を退職します。「グレッグは、経験豊かな投資の専門家として数々の成功を収めてきました。グレッグと彼のチームは、当社のポートフォリオを精査し、投資評価を行い、この極めて不安定な市場を乗り切るための方向性を定めております」とアイアーは述べています。

「デイブは、12年間にわたりハートフォードのために貢献してきました。昨今の前例のない金融市場の混乱、および当社の投資ポートフォリオへの影響に鑑み、投資業務の刷新を図ることが最善であるということで合意しました」とアイアーは続けています。

ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニーが、ハートフォードの財務助言、およびアリア

ンツからの出資に関するプレイズメント・エージェントを務めました。

「ハートフォード」について

フォーチュン 100 社の 1 社であるザ・ハートフォード・ファイナンシャル・サービスズ・グループ・インクは、米国で最も由緒ある大手保険および金融サービス会社の 1 つであり、2007 年における収入は約 259 億ドルに達しています。投資金融商品をはじめ、各種生命保険、団体年金、団体生命保険、自動車保険、住宅保険、法人向け損害保険などを提供しています。国際事業部門は、日本、英国、カナダ、ブラジル、アイルランドで事業を展開しています。ハートフォードに関する詳細な情報についてはウェブサイト (www.thehartford.com) をご覧下さい。

以上